

ちょっとひといき

朝夕に吹き抜ける風は爽やかさを増し、秋の訪れを感じる今日この頃。秋と言えば…、そう、『食欲の秋』一択です。という事で今回は秋の食欲をお手軽に、尚且つホッと満たしてくれる魔法の食べ物、即席麺のお話を、個人的なランキング形式にして発表していきたいと思えます。題しまして『思い出深い即席麺ベスト3』どうかお付き合いよろしくお願ひいたします。



では早速…【第3位「山頂で食べるカップヌードル」】

これはもう、登山を経験されたことがある方には言わずもがな、本当にド定番の美味しさですよ。実は私、普段はあまりカップヌードルを好んで食べないのですが、それでも山頂で食べたカップヌードルには格別の美味しさがありました。頂上に辿り着く迄に失われた塩分、水分がこの一杯で体の隅々に染み渡り、疲労がうま味へと変わる一瞬は感動的な味わいです。また、目の前に広がる壮大な景色がその味わいを一層深めてくれるのです。あまりの美味しさと美しい景色に悩みも吹っ飛びます。ここで食するのが「カップヌードル」という馴染み深い即席麺であることも大きなポイントです。

登山とはその道中、少なからず命の危険を意識しながら行うものです。一歩間違えると大きな事故や怪我に繋がる恐れがある為、万全の準備をして臨む訳ですが、ひとたび自然の中に足を踏み入れると如何なる想定外の事態に巻き込まれるかも分かりません。その緊張の中で、大地のやさしさ、険しさ、緑の匂い、雨の冷たさ、日の温もりに触れていると、大自然の一部として生かされている高揚感、ある種の非日常感が湧いてきます。頂上へと辿り着き、その高揚しきった心をほぐしてくれるのが馴染みの味「カップヌードル」という訳です。私はこれで気を鎮め、下山へ向けた集中力をチャージすることが出来ました。

この辺りは石鎚山のお膝元。ちょうど山々も色づき始める頃ですね。旅のお供にカップヌードル、おすすめです。次回第2位、乞うご期待！



伊藤沙由貴

役に立つ葬儀の話 Vol.70

「湯灌」

『湯灌の儀』とは、現世の汚れ(罪・穢れ)を洗い清めるために、ご遺体を沐浴させる事とあります。この儀式には、赤ちゃんが生まれた時に産湯につかる(胎脂・血液の汚れを落とす)と、儀礼的な産湯(禊祓い)と同じように、一生の仕事を終えて新たに生まれ変わる故人の、安らかな旅立ちと来世での幸福を願う意味も込められています。

お風呂に入って疲れを癒した時の「サッパリ」とした爽快感は、お亡くなりになった方も同じなのではないでしょうか？お風呂好きの日本人らしい儀式であり、お亡くなりになった方への、最後の奉仕でもあります。

【湯灌を行うと、どのようなメリットがあるのでしょうか？】

病院に入院されている方や、自宅で寝たきりの方は思うように入浴が出来ず、体の汚れも気になるところです。お亡くなりになった時、病院などのアルコールによる清拭だけでは、体の汚れはきれいに落とせません。シャンプーで頭髪を洗い、お体もボディソープで洗います。そして温かいお湯で流す事により、皮膚に潤いを与え自然な洗い上がりになります。アルコール清拭の場合は、皮膚が「カサカサ」になってしまい、死化粧もうまく行う事が出来ません。

お顔の髭やうぶ毛をきれいに剃り、マッサージを行いながら洗いますので、苦しそうなお顔も不思議と柔和で安らかなお顔になります。湯灌に立ち会われた皆様は、きれいになるのを目の当りにすると、「生きていた時と同じだ」「寝ているみたい」「呼ぶと起きそうだ」「きれいになって良かった」など、自然に喜びの声がこぼれます。

【湯灌はしないといけないのか？】

そんな事はありません。「費用の問題」「他人にお肌をみせたくない」「褥瘡(床ずれ)や水疱」などの理由で湯灌が出来ない、行わない方もおられます。また「お風呂が嫌いだった」「2～3日前に入浴したから」などが理由の方もおられます。

『湯灌の儀』…故人をお元氣だった頃のお姿に近づけ、ご遺族の心も癒す事の出来る大切な時間とも取れます。儀式的要素だけでなく愛情、見送る側の「心の満足」にも繋がる事だと、知って頂ければ幸いです。



小番英之

はなだより～ハロウィン(10月31日)～

ハロウィンはカトリックのすべての聖人をまつる万聖節の前夜祭として行われるヨーロッパ発祥のお祭りです。秋の収穫をお祝いし、先祖の霊をお迎えるというお祭りで、古代ケルト人が行っていたお祭りに由来します。今では、宗教的な行事というより、大人も子供も仮装を楽しんだり、各家庭を訪ねてプレゼントをもらったり、ご馳走を食べたりして過ごします。日本でも、すっかり馴染みの行事になっていますね。

ハロウィンと言えば、カボチャをくりぬいた中にろうそくをいれた、カボチャのおぼけ、「ジャック・オ・ランタン」。ちなみに始めはカブだったとも言われています。他にもミイラやスパイダー、こうもり、黒猫などキャラクターも豊富で、仮装を楽しんでいる光景も良く目にするようになりました。仮装の始まりは、先祖の霊と一緒に悪霊や魔女もやってきて人間にいたずらをすると考えられていたため、その仲間に見せかけて身を守ろうとした、または驚かせて追い払おうとした等の説があります。コロナ禍の為、大勢で集まる機会が減りましたが、家族で年行事を楽しく過ごしたいですね。



フラワースペースデザイン部では、お誕生日や記念日、開店祝いや送別会等、様々なシーンに合わせた花束やアレンジメントを承っております。ハロウィンにピッタリのアレンジや花束もお作りできます！お電話お待ちしております。

フラワースペースデザイン部 0897-53-8788

Instagram  
始めました  
fsd\_dreamer  
でチェックしてみ  
てくださいね

業績拡大につき

ドリーマー社員大募集!!



お仕事をお考えの方！私たちと一緒に働きましょう！！未経験からはじめたスタッフがほとんどです。知識経験がなくてもマンツーマン指導でしっかりと仕事を覚えることが出来る環境です。ご連絡をお待ちしております。

【正社員】 葬祭部 基本給 187,000円～293,000円(その他諸手当あり)  
(休日/月7日、有給あり、賞与年2回、社保完備)

営業部 基本給 174,000円～(諸手当含む)

【葬祭献茶スタッフ】 時給 1,000円～1,200円(研修期間有り)  
セレモニーにおける会館でのお飲み物のお配りや、式場のご案内など接客が主な仕事です。



まもる みらい あい

まずはお電話を!!

募集に関するお問い合わせは

0897-35-1110

担当 戸田

まほろば

9月

令和4年

第102号

人々へ心へ  
ご縁をつなぐ54年

54th  
SINCE 1968  
DREAMER CORPORATION



株式会社ドリーマー  
ご葬儀かわら版

0120  
44-5880